



六中だより

～学校教育目標～
“学力と情操”
“健康と忍耐力”
“勤労と責任”

SNSを介した犯罪被害の防止

校長 佐藤 光宏

Twitter、Facebook、LINE、Instagram・・・。今、SNSの話題を耳にしない日はありません。SNSとはソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、インターネットを介して人間関係を構築できるスマートフォンやパソコン用Webサービスの総称です。自らの表現の場であったり、交友関係を広げていく場であったりと、多くのメリットをもっていますが、デメリットが存在することも事実です。SNSがもつプロフィールの作成、文章の公開、コメント付与、写真や動画の公開、グループ化、友人紹介などの機能が、誹謗中傷やいじめの温床になったり、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったりしています。令和4年2月、内閣府によって作成された青少年のインターネット利用環境実態調査によると、中学生で自分専用のスマートフォンからインターネットを利用している割合は91.1%でした。また、令和5年2月に警察庁が発表した「令和4年の犯罪情勢」によると、SNSに起因する事犯の18歳未満の被害児童数は1,733人（暫定値）で、横ばいながら依然として高い水準で推移しており、六中でも問題が発生しているのも事実です。

では、SNSを介した犯罪被害を防止するにはどうしたらよいのでしょうか。当然、SNSを管理する事業者側の対応もありますが、まず、子どもに直接かかわる私たちが「賢く安全に使うための知識・知恵」や「ルールを守って使える心」を子どもたちに育むことが大切です。そのためには、次の4つの取り組みを私たち大人が心がけたいものです。

- ① SNSを知ろう。自らが操作したり、基礎知識を得たりしよう
- ② SNSの正しい利用を、自らの態度で示そう
- ③ 子どもとじっくり話し合いながら、活用させよう
- ④ SNSの具体的なトラブルから学ぼう

個人への脅迫行為、性犯罪被害、待ち伏せや付きまとい等、ネットトラブルの実態から、学校、家庭、地域で、子どもと一緒に解決策を考えましょう。





オーケストラ鑑賞教室

6月13日(火)、2年生を対象にオーケストラ鑑賞教室が開催されました。今年は3年ぶりに保護者席も設けられ、たくさんの方々にお越しいただきました。生徒は、生演奏のオーケストラに「スターウォーズの映画を見たくなった」等、迫力ある演奏に感動している様子でした。

【第一回 小中連携の日】



6月7日(水)に今年度の「第1回小中連携の日」が六中を会場として実施されました。六中の授業を学区の小学校(小柳小、南白糸台小、府中第四小)の先生が参観したのち、一貫性のある教育をするために協議会を行いました。各教科についての話し合いや生活指導、特別支援教育の情報共有を進め、あいさつ運動や地域ボランティアについても話し合いをしました。生徒たちは久しぶりに再会した小学校の先生たちに緊張しながら、成長した姿を見せていました。



第一回 進路 説明会



6月17日(土)に3学年の生徒と保護者を対象に第一回進路説明会を行いました。

今回の説明会では、上級学校の種類、入試制度の概要、今後の予定に加え、中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)についての説明がありました。

1、2年生の保護者の方で、資料をご希望の際は担任を通じてお知らせください。



期末テスト



6月21日から23日まで、3日間にわたって期末テストを実施しました。とくに1年生は中学生最初の定期テストということもあり、緊張した様子でテスト受けていました。次回の定期テストは9月の中間テストです。2年生は職場体験、3年生は修学旅行の後にテストが行われるので、夏休みを利用してしっかり復習しておきましょう。

部活動の実績



剣道部 第九ブロック 中学校 夏季剣道大会 女子団体 第三位